＝ Match Report ＝

KFA第105回全国高校サッカー選手権大会
鹿児島県大会

準決勝

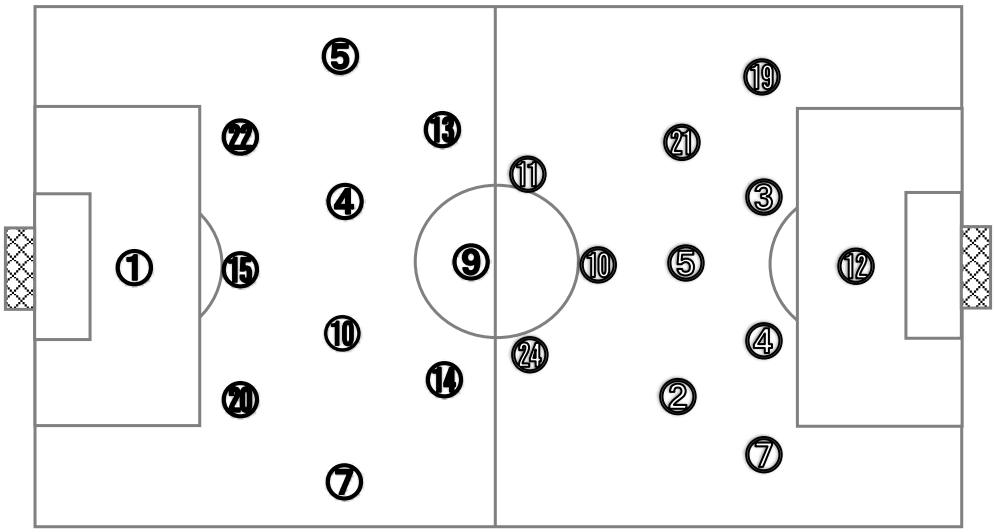
2026 年 11 月 6 日 （ 金 ） 10:00 kick off 会場（ 白波スタジアム ）

マッチNo.【 5 】

神村学園 高等部 vs 出水中央 高校

4	3	-	0	0
	1	-	0	

基本システム 1 － 3 － 4 － 3　　基本システム 1 － 4 － 3 － 3



【Match Report】

神村学園は1-3-4-3システム。出水中央は1-4-3-3システムでスタート。出水中央は攻撃時に素早く3トップにボールを預け、3トップで攻撃を完結しようとする意図が見えた。守備になるとDF4枚とMF3枚が待ち受ける形を徹底して整え、相手の攻撃を強固なブロックで跳ね返そうとした。対する神村学園は引き気味の相手にボールを支配。サイドからの攻撃で優位性を持ってゲームを進めた。序盤は出水中央の強固なブロックに苦しんだが、徐々にシュートまで持ち込む場面を見せ始め、30分に先制する。MF⑤大空が左サイドを突破しグラウンダーのクロス。相手を背負いながらボールを受けたMF④樽見が振り向きざまのシュートを決める。神村学園は先制点を皮切りに畳みかけ、33分にMF⑦奥田のボレーシュート、アディショナルタイムに長友がヘディングシュートを決め3点リードで折り返した。後半に入り、神村学園は相手バイタルエリアでテンポよくボールを動かすようになった。43分に伏原がペナルティーエリアに侵入し右足を振り抜き追加点。その後も幾度となく出水中央ゴールに迫ったが、得点するまでには至らなかった。出水中央も神村学園ゴールに迫る場面も見せたが、神村学園GK①久保のビッグセーブもあり得点できず、神村学園が盤石の展開で決勝へ駒を進めた。

記載責任者 所属（ 県立錦江湾高等学校 ） 氏名（ 吉嶺 恵介 ）